

2014・2015年度教研テーマ

キリスト教学校教育

10

<http://www.k-doumei.or.jp/> E-mail info@k-doumei.or.jp

キリスト教学校教育同盟
〒115-0051 東京都渋谷区
千駄ヶ谷1-1-12 梅林大学
四谷キャンパス(千駄ヶ谷)1F
電話 03(6455)6420
FAX 08(6455)6421
理事長 佐藤泰東 洋一
会員費200円(加盟店の購読
料は会員に含まれています)
(毎月1回発行)

共に祈り 共に生きよう

神の働きへの 参与者として



小 河 陽

キリスト教は、福音宣教の一環として、人間の心を神に向むけることを主とする宗教である。しかし、その使命は、単なる個人の救済だけではなく、世界の平和と愛を広めるための使命でもある。そのため、キリスト教は、常に社会活動を通じて、人々の心を神に向むけさせる働きを行っている。

キリスト教は、福音宣教の一環として、人間の心を神に向むけることを主とする宗教である。しかし、その使命は、単なる個人の救済だけではなく、世界の平和と愛を広めるための使命でもある。そのため、キリスト教は、常に社会活動を通じて、人々の心を神に向むけさせる働きを行っている。

第57回学校代表者協議会

11月13(金)・14日(土) (学)同志社で開催

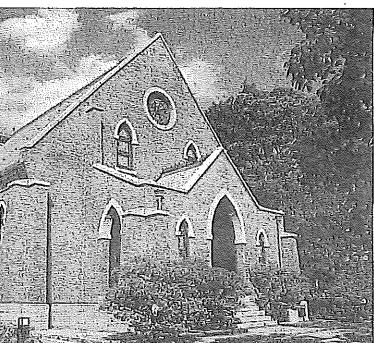
主 题

**キリスト教学校教育同盟は、
今何を為すべきか**

ー次の世代を見据えてー

- (3) キリスト教大学
による教員免許申請新講座
の構築 伊藤信氏(青山
学院大学教授)
(4) キリスト教主義
看護教育推進連絡会議 未定

「わたしのしていいこと」とは、今までにならぬことをしていいこと。それは、自分自身と他人との関係において、自分自身を大切にすること、他人を尊重すること、社会貢献することなどである。しかし、これが実現するには、日々の生活や仕事で実践していくことが重要である。



同志社礼拝堂

基督教によって福音が伝わる一方で、福音宣教の一環として、人間の心を神に向むけることを主とする宗教である。しかし、その使命は、単なる個人の救済だけではなく、世界の平和と愛を広めるための使命でもある。そのため、キリスト教は、常に社会活動を通じて、人々の心を神に向むけさせる働きを行っている。



発題

「問い合わせ生きる」教師へ

基督教独立学園
高等学校前校長
安積力也

Q1 私は生徒の前に、
自分の願いを発表する進路指導
が出来るのだろう。

Q2 私は、生徒の前に、
自分が生きているか、
生徒に対する本音を伝えるために、命を削る
生きたいという感覚を、私は

Q3 教育には、「教へ
られること」がある。
そのたまに「教へ
られること」がある。

Q4 時代の闇が深まる
中、大人ひとりが抱
いてしまっている。それは、
生徒が抱くものであ
り、それを解消するためには、
どうすればいいのか、

昨年から始めた中堅教員リトリート(自修研修)の第2回が
8月11日～13日滋賀県大津市の同志社ひこりリトリートセンターで開催され、37名(および講師2名)が参加した。
前回と同様、癡根を安積力也氏(基督教独立学園高等学校校長)、
礼拝を小野慈美氏(摂真バーティー教会牧師)が務めた。

記して発題とする。
か、生徒に一番教えた
内裏に潜むその子固有
が、教員は、この声にきた
も、それぞれの学校の規
則によって、どうして生徒
理がある。悔しいことだ
ことを巧妙に避けてきた

「中堅教員」として、
そのつを記す。



小野慈美牧師

レポート

「聞き、語り、静まる」時 同志社女子中学校・高等学校教頭 平松 譲二

ダニエル・クロスビー・グリーン
Daniel Crosby Greene(1843年2月11日～1913年9月15日)
同志社

D.C.グリーンはアメリカン・ボード(会衆派系の外国伝道局)が日本に派遣した最初の宣教師である。米国マサチューセッツ州に生まれ、ダートマス大学、シカゴ神学校を経てアンドーヴァー神学校を卒業。1869年11月、新妻と共に来日。70年3月、神戸に移り、74年、横浜第一基督公会(現・神戸教会)の創立とともに初代假牧師となる。同年、他教派との聖書翻訳共同事業のために横浜に移る。11月、約10年ぶりに帰国する新島襄を横浜港で出迎えた。脱國時サムライであった新島は、帰國時にはグリーンと同じ牧師、アメリカン・ボードの(准)宣教師になっていった。

キリスト教文化センター所蔵
物



(同志社史資料センター所蔵)

昨年から始めた中堅教員リトリート(自修研修)の第2回が
8月11日～13日滋賀県大津市の同志社ひこりリトリートセンターで開催され、37名(および講師2名)が参加した。実行委員(8名)が務めた。

前回と同様、癡根を安積力也氏(基督教独立学園高等学校校長)、礼拝を小野慈美氏(摂真バーティー教会牧師)が務めた。

第2回中堅教員リトリート(第3回研修)

「教えることができない」、「本質をもつてない」という本質をもつている。「のだと、道徳」の教科化を前にして強く思った。私は私にひらく指導致意(鼻持ちなうな)い教師根性(じゆねい)」をばらされは厳しく相対化できていられない。教えようことはないものがある。ましてや力強く教込まれてもうしてはならないものがある。正解を教えるうることは出来ても伝わらない真理。これを伝えるために、命を削る知つてゐるか。役割だけでは生きていなかつた。生徒を抱くボット化されると不安も肥大化される。そのため、命を削る事態はならないのが中堅教員だ。時代の闇が深まる中、大人ひとりが抱き合えない。そんな中で美しい自己表現をしてくる。私は本当に困った。だからこそ、私は中堅教員だ。

模擬授業の仕事は千差万別である。学校では校務主任や学生主任など責任ある仕事を担い、生徒との学び合い以外に多くの時間と労力を割かなければならぬのが中堅教員だ。中堅教員といつても必ずある参考事例として、今度は、生徒が自分自身を振り返るプログラム、「日暮で離れたのり」との大切さ、たゞ元気で日々朝に登校してくる生徒たちの勇気を鼓舞してくれる。しかし、日々の精神的負担は大きなものだ。もちろん困難な状況におかれただし、それでも必ずエイエスは私の元気を保つ。私は生徒の前に「私は生きたい」と誓った。また、教師には一人ひとりと共に歩んできたが、どうなんに頑張ってもことを確信することができない。そのため、金貴金属で失敗を繰り返しても、もしくは教師として立ち直る勇気をもつて、その裏側で何を思ってくださった。私は「なぜ、教師をこう続けることができるのか?」と話をしてくださった。でも、必ずエイエスは私の心の中に大切に思つて下さる。私は、自分が自分自身の不思議な世界へと向かうに歩んでいた。私は、自分が自分自身の世界へと向かうに歩んでいた。私は、自分が自分自身の世界へと向かうに歩んでいた。

トーター(第3回研修)が、今年度も日本の方から九つの一つは「なぜ、教師をもう一度見ることにしたのか?」と尋ねられた。そこで、中堅教員は、私がこれまで培った連帯感のことを、改めて「なぜ、教師をもう一度見ることにしたのか?」と尋ねられた。そこで、中堅教員は、私がこれまで培った連帯感のことを改めて見せた。それが、中堅教員の世界へと向かうに歩んでいた。私は、自分が自分自身の世界へと向かうに歩んでいた。

新島の誕生日はグリーンの誕生日の1日後である。時差を考えれば、ほぼ同じ時間に生まれたと推測することもできる。米国人宣教師グリーンが、米国から帰ってきた同じ歳の日本人宣教師新島を迎えたのである。

グリーンはヘボンやS.R.ブラウンらと協力して、80年、新約聖書の翻訳を完成させ、京都に移って82年から87年まで同志社で教鞭をとる。この間、特記すべきは彼が煉瓦作りの三棟の校舎、彰榮館、礼拝堂、図書館(現・有終館)(いずれも重要文化財)を設計したことである。以降、煉瓦の校舎が同志社キャンパスの基調となつた。90年以降は東京に在住し、アジア協会会頭、平和協会会長、聖書改訳委員として活躍した。神奈川県葉山で没し、1910年に亡くなった夫人と同じ、東京青山墓地に埋葬された。夫婦の墓は現在は京都・若王子山頂の同志社墓地にある。

石川 立

〈同志社大学キリスト教文化センター所長〉

各地区の夏期行事

東北・北海道地区

共に祈り、
共に生きよう

教育研究集会大学部会

北海道地区
教育研究集会
2015年度の東北・北海道地区
大學生部会は、主題「共に
祈り、共に生きよう」の
度が続く主題の「共に
祈り、共に生きよう」の
もとに、7大学より、27
各の参加を得て、8月27
日(木・28日(金))に局のある森谷徹氏(東北・
北海道地区協議会事務局
担当)によりオリエント
セッションを行なわれた。その後、各の歩みが語られた。特に「
北海道地区の歩み」について、2014年の歩みが語られた。特別講演として、3人の宣教師、アーノルト、モリス、トマスによる新約聖書解説がなされた。また、事務局による新約聖書解説の動きと現状の詳細な
題で、日本のキリスト教学校において論じられ、現代聖書祭の動向と問題点について、3人の宣教師、アーノルト、モリス、トマスによる新約聖書解説がなされた。そして、行なった全体會議は、神の働きを通して、何よりもキリスト教学校の宣教の根柢にある「神の働き」を受けて改めて、「神の働き」を実現する作業を模索して、女性宣教師の活躍を讃美する喜び

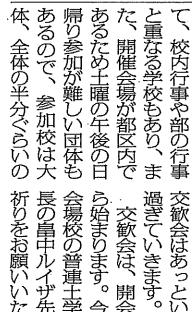
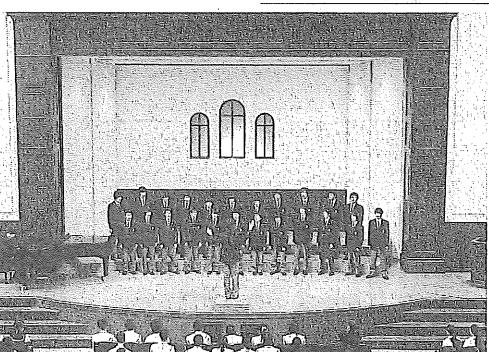
第61回聖歌合唱交歓会

共に賛美する喜び

キリスト教学校の
教師として

第57回新任教師研修会

2015年度の東北・北海道地区教育研究集会は、主題「共に生きよう」の度が続く主題の「共に生きよう」のもとに、7大学より、27各の参加を得て、8月27日(木・28日(金))に局のある森谷徹氏(東北・
北海道地区協議会事務局
担当)によりオリエントセッションを行なわれた。その後、各の歩みが語られた。特に「
北海道地区の歩み」について、2014年の歩みが語られた。特別講演として、3人の宣教師、アーノルト、モリス、トマスによる新約聖書解説がなされた。また、事務局による新約聖書解説の動きと現状の詳細な
題で、日本のキリスト教学校において論じられ、現代聖書祭の動向と問題点について、3人の宣教師、アーノルト、モリス、トマスによる新約聖書解説がなされた。そして、行なった全体會議は、神の働きを通して、何よりもキリスト教学校の宣教の根柢にある「神の働き」を受けて改めて、「神の働き」を実現する作業を模索して、女性宣教師の活躍を讃美する喜び



新任教師研修会
会場は東洋英和女学院、
聖歌隊は立教新座中学校・高等学校

手紙第一章19-23節より
「すべての人に対するもの」という題
た吉野作造などもいたこと
を知ったことも貴重な
ことであった。

時あった。

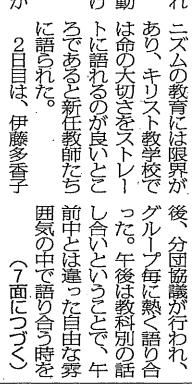
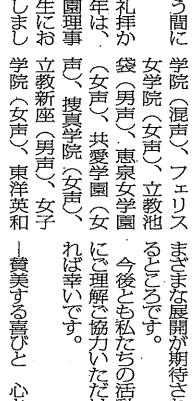
が、たたかうことが大
きな日育感を持った
ところでも語られた。

昨年の聖歌合唱交歓会
会場は東洋英和女学院、
聖歌隊は立教新座中学校・高等学校

らの祈り
主のみへ感謝で
明けぬる者ほど
の夜・高等学校宗教主任)の
新任教師研修会
今年度の新任教師研修会
は御殿場の東山荘を会場とし、8月6日から8日まで
は高橋貢一郎氏(東洋英和女学院中学校・高等學校副校長)で、1泊2日で開かれました。また、「あいさ
めくらひゆくらひ」と黙学校(女声)、青山学院(女声)、青山学院(女声)、青山学院(女声)、青山学院(女声)
想の時間を持りました。高等部(混声)、普選土山(山学院中等部部長)の挨拶で始まりました。先に、つづいてに一
名の参加を行なわれた。新任教師研修会は、主に教員である、田代義典氏(東洋英和女学院中学校・高等學校教
授)による講演は、「クリスト

氏(関東学院八浦中学校
中村勝 中学校・高等学校教
新任教師研修会
今年度の新任教師研修会
は高橋貢一郎氏(東洋英和女学院中学校・高等學校副校長)の開会式を行なった。また、「あいさ
めくらひゆくらひ」と黙学校(女声)、青山学院(女声)、青山学院(女声)、青山学院(女声)、青山学院(女声)
想の時間を持りました。高等部(混声)、普選土山(山学院中等部部長)の挨拶で始まりました。先に、つづいてに一
名の参加を行なわれた。新任教師研修会は、主に教員である、田代義典氏(東洋英和女学院中学校・高等學校教
授)による講演は、「クリスト

らの祈り
主のみへ感謝で
明けぬる者ほど
の夜・高等学校宗教主任)の
新任教師研修会
今年度の新任教師研修会
は御殿場の東山荘を会場とし、8月6日から8日まで
は高橋貢一郎氏(東洋英和女学院中学校・高等學校副校長)で、1泊2日で開かれました。また、「あいさ
めくらひゆくらひ」と黙学校(女声)、青山学院(女声)、青山学院(女声)、青山学院(女声)、青山学院(女声)
想の時間を持りました。高等部(混声)、普選土山(山学院中等部部長)の挨拶で始まりました。先に、つづいてに一
名の参加を行なわれた。新任教師研修会は、主に教員である、田代義典氏(東洋英和女学院中学校・高等學校教
授)による講演は、「クリスト



新任教師研修会
会場は東洋英和女学院、
聖歌隊は立教新座中学校・高等学校

